

キリンビバレッジ 2019年2月販売概況レポート

1. キリンビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	102%

- ・清涼飲料市場全体は単月前年比 102%となった。
- ・当社は単月前年比 102%で着地。
- ・生茶は、量販チャンネルが約3割増と好調に推移し、単月前年比 117%
- ・午後の紅茶は、「おいしい無糖」を中心に、小型・大型ペットボトル共に好調に推移し、単月前年比 101%
- ・ファイアは、CVS チャンネルでのアイテム数減少に加え、自販機チャンネルの減少トレンドにより、単月前年比 86%
- ・健康・スポーツ飲料は、「アミノサプリ C」が好調に推移したものの、その他ブランドのマイナスもあり、単月前年比 92%
- ・炭酸飲料は、「キリンレモン」が好調に推移し、単月前年比 117%

以上